

の子ども食堂は2019年に始まり、寄付金や助成金を活用しながら2カ月に1回開催している。

◆西根中が熱海豪雨の義援金

八幡平・西根中(寺沢幸昌校長、生徒240人)は23日、静岡県熱海市で発生した大規模土石流などの豪雨被災地を支援するため、教職員や生徒から募った義援金3万8512円を日赤県支部に寄託した＝写真。

贈呈式は同校で行われ、生徒会執行部9人が出席。佐藤茶芽(ちやめ)さんと工藤ほのかさん(ともに3年)、松尾奏太(かなた)さん(2年)が同支部の菊池望絵



務課長に手渡した。

生徒会長の佐藤さんは「新聞やテレビで被災状況を見て少しでも力になりたいと義援金を募った。困っている人たちのために活用してほしい」と思いを込めた。